



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年2月7日

上場会社名 小田急電鉄株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9007 URL <http://www.odakyu.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 山木 利満 (TEL) 03 (3349) 2526
 問合せ先責任者 (役職名) IR室長 (氏名) 端山 貴史 配当支払開始予定日 —
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	387,419	1.2	41,351	7.2	36,762	10.8	24,666	10.3
25年3月期第3四半期	382,991	2.2	38,579	25.4	33,191	36.1	22,362	57.3

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 31,681百万円 (24.2%) 25年3月期第3四半期 25,499百万円 (108.8%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
26年3月期第3四半期	34	19	—	—
25年3月期第3四半期	30	98	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	1,260,968	271,153	21.2
25年3月期	1,264,501	245,545	19.2

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 267,761百万円 25年3月期 242,494百万円

2. 配当の状況

	年間配当金									
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末	期末	合計			
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭		
25年3月期	—	—	3	50	—	—	4	00	7	50
26年3月期	—	—	4	00	—	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	4	00	8	00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	521,900	1.3	45,400	2.9	37,100	2.0	22,000	11.8	30	49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	26年3月期3Q	736,995,435株	25年3月期	736,995,435株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	15,659,741株	25年3月期	15,402,536株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	26年3月期3Q	721,476,456株	25年3月期3Q	721,732,844株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しております。従って、実際の業績は業況の変化などにより記載の予想とは異なる場合があります。

業績予想に関する事項は、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10
(参考) 鉄道事業運輸成績 (個別)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成25年4月1日～平成25年12月31日）においては、営業収益は3,874億1千9百万円と、前年同期に比べ44億2千7百万円の増加（前年同期比1.2%増）となりました。また、営業利益は413億5千1百万円と、前年同期に比べ27億7千2百万円の増加（前年同期比7.2%増）となったほか、経常利益は367億6千2百万円と、前年同期に比べ35億7千万円の増加（前年同期比10.8%増）となりました。これに伴い、四半期純利益は246億6千6百万円と、前年同期に比べ23億3百万円の増加（前年同期比10.3%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 運輸業

運輸業では、雇用環境の改善や観光需要の増加等により、鉄道事業において、定期・定期外ともに輸送人員が増加したことに加え、自動車運送事業や箱根エリアの各社においても好調に推移したことから増収となりました。この結果、営業収益は1,302億7百万円と、前年同期に比べ19億5千万円の増加（前年同期比1.5%増）となりました。一方、営業利益につきましては、鉄道事業や自動車運送事業における費用が増加したことなどから、252億8千7百万円と、前年同期に比べ1千2百万円の減少（前年同期比0.1%減）となりました。

(業種別営業成績表)

業種別	当第3四半期連結累計期間 (25. 4. 1～25. 12. 31)	
	営業収益（百万円）	対前年同期増減率（%）
鉄道事業	96,927	0.9
自動車運送事業	29,819	2.1
タクシー事業	2,236	0.5
航路事業	1,554	11.6
索道業	1,743	22.3
その他運輸業	830	7.8
消去	△2,904	—
営業収益計	130,207	1.5

② 流通業

流通業では、ストア業等においてホームセンターを中心に減収となったものの、百貨店業においては、景況感の改善等により新宿店で高額商品を中心に好調を維持していることなどから、営業収益は1,670億4千3百万円と、前年同期に比べ3億8千8百万円の増加（前年同期比0.2%増）となりました。一方、営業利益につきましては、ストア業等での減収に伴い26億7千5百万円と、前年同期に比べ1億4千万円の減少（前年同期比5.0%減）となりました。

(業種別営業成績表)

業種別		当第3四半期連結累計期間 (25. 4. 1～25. 12. 31)	
		営業収益 (百万円)	対前年同期増減率 (%)
百貨店業	小田急百貨店新宿店	67,432	2.9
	小田急百貨店町田店	29,897	△3.1
	小田急百貨店藤沢店	10,980	△1.6
	その他	5,577	0.4
	計	113,886	0.7
ストア業等		58,615	△0.8
消去		△5,458	—
営業収益計		167,043	0.2

③ 不動産業

不動産業では、分譲業において住宅販売が堅調に推移し、販売戸数が増加したことなどから、営業収益は449億8千1百万円と、前年同期に比べ30億7千2百万円の増加（前年同期比7.3%増）となりました。また、営業利益につきましても、97億4千6百万円と、前年同期に比べ18億1千8百万円の増加（前年同期比22.9%増）となりました。

(業種別営業成績表)

業種別		当第3四半期連結累計期間 (25. 4. 1～25. 12. 31)	
		営業収益 (百万円)	対前年同期増減率 (%)
不動産分譲業		17,905	16.4
不動産賃貸業		30,290	△1.1
その他		217	△6.2
消去		△3,432	—
営業収益計		44,981	7.3

④ その他の事業

その他の事業では、ホテル業において国内・海外からの宿泊者数増加により宿泊部門を中心に好調に推移したことなどから増収となったものの、旅行業やビル管理・メンテナンス業で減収となったことなどから、営業収益は695億2千8百万円と、前年同期に比べ7億7千8百万円の減少（前年同期比1.1%減）となりました。一方、営業利益につきましては、ホテル業において減価償却費が減少したことなどから35億1千4百万円と、前年同期に比べ11億1千3百万円の増加（前年同期比46.4%増）となりました。

(業種別営業成績表)

業種別		当第3四半期連結累計期間 (25. 4. 1～25. 12. 31)	
		営業収益 (百万円)	対前年同期増減率 (%)
ホテル業	ハイアット リージェンシー 東京	8,230	8.3
	ホテルセンチュリー静岡	2,228	△2.7
	小田急ホテルセンチュリー サザンタワー	2,474	8.9
	その他	7,236	13.6
	計	20,169	8.8
レストラン飲食業		15,060	△1.2
旅行業		4,795	△3.8
ビル管理・メンテナンス業		13,508	△4.4
その他		19,906	△3.1
消去		△3,912	—
営業収益計		69,528	△1.1

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は1兆2,609億6千8百万円となり、前連結会計年度末と比べ35億3千3百万円減少いたしました。これは、主に固定資産における減価償却が進んだことなどによるものであります。また、負債の部は9,898億1千4百万円となり、前連結会計年度末と比べ、291億4千1百万円減少いたしました。これは、主に社債の償還等によるものであります。

純資産の部は、2,711億5千3百万円となり、四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したことなどから、前連結会計年度末と比べ256億7百万円増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の連結業績予想につきましては、前回発表時（平成25年10月30日）の予想から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	29,955	27,627
受取手形及び売掛金	20,188	22,276
有価証券	10	10
商品及び製品	10,710	11,554
分譲土地建物	34,115	34,113
仕掛品	386	1,648
原材料及び貯蔵品	1,698	1,963
その他	33,984	37,101
貸倒引当金	△198	△127
流動資産合計	130,849	136,168
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	489,294	476,151
機械装置及び運搬具（純額）	56,145	50,932
土地	446,509	446,585
建設仮勘定	31,031	33,027
その他（純額）	10,345	9,423
有形固定資産合計	1,033,326	1,016,120
無形固定資産		
のれん	97	64
その他	12,663	11,313
無形固定資産合計	12,761	11,377
投資その他の資産		
投資有価証券	62,857	73,737
その他	25,439	24,294
貸倒引当金	△731	△730
投資その他の資産合計	87,564	97,301
固定資産合計	1,133,651	1,124,800
資産合計	1,264,501	1,260,968

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	27,433	27,186
短期借入金	195,996	197,767
1年以内償還社債	70,000	40,000
未払法人税等	9,106	6,450
前受金	3,535	5,969
賞与引当金	7,288	4,430
商品券等引換引当金	798	766
その他の引当金	51	43
資産除去債務	5	13
その他	85,258	84,892
流動負債合計	399,475	367,519
固定負債		
社債	165,000	165,000
長期借入金	233,755	244,433
鉄道・運輸機構長期未払金	131,352	126,061
退職給付引当金	23,021	21,664
資産除去債務	1,349	1,340
受託工事長期前受金	—	1,352
その他	55,601	56,566
固定負債合計	610,080	616,419
特別法上の準備金		
特定都市鉄道整備準備金	9,400	5,875
特別法上の準備金合計	9,400	5,875
負債合計	1,018,956	989,814
純資産の部		
株主資本		
資本金	60,359	60,359
資本剰余金	58,548	58,540
利益剰余金	111,935	130,806
自己株式	△9,903	△10,125
株主資本合計	220,940	239,580
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,173	28,799
土地再評価差額金	△618	△618
その他の包括利益累計額合計	21,554	28,180
少数株主持分	3,051	3,392
純資産合計	245,545	271,153
負債純資産合計	1,264,501	1,260,968

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
営業収益	382,991	387,419
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	282,492	285,292
販売費及び一般管理費	61,918	60,775
営業費合計	344,411	346,067
営業利益	38,579	41,351
営業外収益		
受取利息	16	14
受取配当金	1,043	1,156
持分法による投資利益	1,242	974
雑収入	1,240	1,583
営業外収益合計	3,542	3,728
営業外費用		
支払利息	7,653	7,143
雑支出	1,276	1,174
営業外費用合計	8,930	8,317
経常利益	33,191	36,762
特別利益		
固定資産売却益	29	150
工事負担金等受入額	56	3,507
特定都市鉄道整備準備金取崩額	3,525	3,525
その他	261	349
特別利益合計	3,872	7,532
特別損失		
固定資産売却損	186	166
固定資産圧縮損	91	3,481
固定資産除却損	951	1,122
投資有価証券評価損	164	18
その他	75	56
特別損失合計	1,468	4,846
税金等調整前四半期純利益	35,595	39,447
法人税、住民税及び事業税	11,084	12,016
法人税等調整額	1,709	2,393
法人税等合計	12,794	14,410
少数株主損益調整前四半期純利益	22,801	25,037
少数株主利益	438	371
四半期純利益	22,362	24,666

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	22,801	25,037
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,682	6,534
持分法適用会社に対する持分相当額	15	108
その他の包括利益合計	2,697	6,643
四半期包括利益	25,499	31,681
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	25,059	31,292
少数株主に係る四半期包括利益	439	388

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	運輸業	流通業	不動産業	その他の 事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
営業収益							
外部顧客への営業収益	125,864	164,895	37,902	54,329	382,991	—	382,991
セグメント間の内部営業収益 又は振替高	2,392	1,759	4,006	15,977	24,136	△24,136	—
計	128,256	166,654	41,908	70,306	407,127	△24,136	382,991
セグメント利益	25,300	2,815	7,927	2,401	38,445	134	38,579

(注) 1 「その他の事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、以下の事業セグメントを含んでおります。

ホテル業、レストラン飲食業、旅行業、ゴルフ場業、鉄道メンテナンス業、自動車整備販売業、ビル管理・メンテナンス業、広告代理業、園芸・造園業、経理代行業、保険代理業及び介護・保育業

2 セグメント利益の調整額134百万円は、セグメント間取引消去161百万円及びのれん償却額△27百万円であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	運輸業	流通業	不動産業	その他の 事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
営業収益							
外部顧客への営業収益	127,856	165,055	40,703	53,804	387,419	—	387,419
セグメント間の内部営業収益 又は振替高	2,351	1,988	4,278	15,724	24,342	△24,342	—
計	130,207	167,043	44,981	69,528	411,761	△24,342	387,419
セグメント利益	25,287	2,675	9,746	3,514	41,223	127	41,351

(注) 1 「その他の事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、以下の事業セグメントを含んでおります。

ホテル業、レストラン飲食業、旅行業、ゴルフ場業、鉄道メンテナンス業、自動車整備販売業、ビル管理・メンテナンス業、広告代理業、園芸・造園業、経理代行業、保険代理業及び介護・保育業

2 セグメント利益の調整額127百万円は、セグメント間取引消去161百万円及びのれん償却額△33百万円であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

(参考) 鉄道事業運輸成績 (個別)

科 目	前第3四半期		当第3四半期		増減率
	自 至	平成24年4月1日 平成24年12月31日	自 至	平成25年4月1日 平成25年12月31日	
旅客運輸収入		百万円		百万円	%
定期		33,798		34,078	0.8
定期外		51,025		51,551	1.0
計		84,824		85,629	0.9
輸送人員		千人		千人	%
定期		337,987		340,850	0.8
定期外		210,228		211,805	0.8
計		548,215		552,655	0.8